

“Find-Your-Role-Model” Session

第 32 回（2016 年度第 8 回）

Guest

笠原典之特命教授

マイアミ大学 医学部 細胞生物学・病理学 教授
ウイルス腫瘍学 プログラム 主任（兼任）

2017 年 1 月 30 日（月） 18:00～19:00
@ M&D タワー8 階南、G-Lab

【“Find-Your-Role-Model” Sessionについて】

本学では、基礎医歯学/臨床医歯学/医療政策/医療産業など様々な分野において、グローバルな舞台で活躍する本学卒業生やリーダーの方々と在学中の皆さんとの交流イベント「“Find-Your-Role-Model” Session」を、シリーズとして企画実施しています。将来のグローバルリーダーを目指す皆さんが、皆さんの先輩やリーダー達との交流（形式問わず、皆が遠慮なく発言できる、座談会形式）を通して、刺激を受け、そして自らのよきロールモデルを得て、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目的としたものです。

【第8回について】

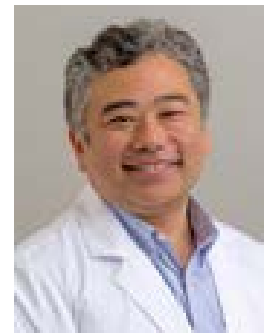
2016 年度第 8 回目の FYRM セッションでは、本学医学部医学科を 1986 年にご卒業後、本学大学院で医学博士、カリフォルニア大学サンフランシスコ校で理学博士及びカリフォルニア州医師免許を取得されました笠原典之先生をゲストとしてお招きします。カリフォルニア大学サンフランシスコ校、南カリフォルニア大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校で研究活動を行い、2014 年からマイアミ大学医学部細胞生物学・病理学教授、マイアミ大学医学部シルベスター総合癌センターウイルス腫瘍学プログラム主任としてご活躍されていらっしゃいます。セッションは座談会形式で、以下の点を中心に議論したいと考えています。

- 海外でのキャリアを選択したきっかけ
- 日本と海外での研究環境の違い
- 海外との共同研究、協力を行う際に大切なこと
- 海外で研究者として働く際に直面した困難とその克服方法

【対象】

- 学科・専攻・学年を問わず、どなたでも参加いただけます
- 大学院生・医員・教員の方も大歓迎です

本学医学科を卒業し、海外で長年基礎医学分野に従事されている笠原先生の貴重なセッションです。先生のキャリアについて伺いたい方、海外でのキャリアを考えている方、奮ってご参加ください！



笠原典之
本学特命教授

【セッションの形式】

- ゲストによるキャリアおよび現在の活動の説明の後に、参加者と意見交換を行います。
- 使用言語：英語（主）、日本語

【参加方法】 事前登録制

- 参加を希望される方は右記サイトより
1/25（水）23：59 までに参加登録を行ってください。→



【問い合わせ】

統合国際機構事務部 国際交流課グローバル化推進係
電話：4964 E-mail: global.adm@tmd.ac.jp

詳しくは右記サイトをご覧ください。 <http://www.tmd.ac.jp/global/> →

